



# 納所小だより



令和元年12月24日 第8号 文責：納所小学校長 福田浩一郎



学校教育目標 「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成

～ とともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子

## 実り多き、2学期終わる

12月24日(火)第2学期の終業式を行いました。

元号が令和になって初めての冬休みを迎えます。保

護者の皆様、地域の皆様には、学校へのご理解とご協力、ありがとうございました。何とか終わることが出来ましたこと、皆様のご協力のおかげと思っています。本当にありがとうございました。

終業式で、子ども達に2学期の行事を写真で振り返り、いろいろなことに取り組んだことやできるようになったことを確かめさせました。そして、一人一人が成長していることを話しました。また、他の話題として、①日本の伝統文化に親しもう②詩の紹介をしました。

①年末年始の伝統的な行事や催し物を知りましょう。

- 門松やしめ飾り
- 餅つき
- 神社やお寺のすず払い
- 年賀状
- おせち料理
- 初詣
- お年玉 など

これらは、どのような願いが込められているかを尋ねたり、調べたりしてみましょう

また、年末年始を家族と一緒に楽しんでください。

②詩の紹介

担任の先生から『あゆみ』をもらいます。『あゆみ』には、皆さんの成長の姿、学びの足跡が記されています。とても頑張ったこと、できるようになったこと、もう少し頑張ってほしいことなどが書かれています。3学期に頑張ることや伸ばしたいことを考えるときの参考にしてください。

希望を持つことや目標を持つことの大切さを まど・みちお さんが『ぼくは 何を』という詩にしています。この詩から、誰でも理想の自分があるんだということ、なかなか成れないから頑張ろうと思っていることが分かります。皆さんも理想の自分へ向かって、頑張ってください。

笑うなかれ！ という ぼくよ 自分で笑っちゃ サマにならぬぞよ！	美しい心 に 僕を少しでも近づきたいという…	がまん強くて 勤勉な すなおで 賢くて	やさしくて 勇気があって 希望だ！	だれにも負けない 笑うなかれ！	おっちょこちよいと いつも後で しまったと思う	で ぼくよ 何を 道ばたの一本のタンポポが 勤勉なら 夏の 賢さなら 先生が がまん強さなら 冬の すなおさなら ポチが 勇気なら お父さん やさしさなら お母さん ぼくは 何を まど・みちお	ぼくは何を
---	---------------------------	------------------------	----------------------	--------------------	----------------------------	---	-------

## 学習発表会の参観 母親部バザーに協力ありがとうございました。

11月17日(日)に学習発表会を行いました。多くの保護者と地域の方においでいただき、子ども達は張り切っていました。育友会母親部の皆さんがバザーを開いてくださいました。家庭から協賛品を出していただき、たくさんの品物が集まっていました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。たくさん売れたということを知りました。ご購入いただいた皆さん、ありがとうございました。

## 持久走大会 12月7日(土) 土曜授業の日



低学年 約 930m



中学年 約 1300m



高学年 約 1680m

唐津市土曜授業の日に、校内持久走大会を行いました。たくさんの保護者や地域の方が応援してくださり、子ども達はとても頑張りました。応援の力というのはすごいんだということを感じました。その応援のおかげで、どの学年も練習よりも好記録が出たということでした。

どの子も自分の持てる力を出して、最後まであきらめずによく頑張りました。大変すばらしい姿でした。

## Manmaの会 より 豚汁のご褒美

子育て親育て支援グループのManmaの会様より豚汁のご褒美がありました。校内持久走大会で子ども達が頑張っているところを応援したいという

ことで、前日から準備をしてくださいました。Manmaの会様は、肥前町内の小中学校でいろいろな支援をしてくださいます。今回は、社会福祉協議会からもご支援をいただき、野菜がたくさん入った、とってもおいしい豚汁を子ども達にふるまっていただきました。子ども達の何人もおかわりをして、おなか一杯になっていたようでした。どうもありがとうございました。ご馳走様でした。



食生活改善推進委員(通称：食改さん)の方に

自然薯ピザを教えてもらいました



12月13日(金)の学級懇談会前に、5年生の親子レクがありました。春先から学級園で育てていた、自然薯(山芋の一種)を使ったピザ作りに親子で取り組みました。子ども達が自然薯を掘るときは、どんな風に土の中で育っているのか分からなかったもので、恐る恐る掘り始めました。土の中にトタン板が斜めに入っていて、その板に沿うように自然薯が出てきました。トタン板のおかげで、まっすぐに伸びた自然薯が11本取れました。

自然薯を使ったピザ生地作りを食改さんが紹介してくださったそうです。学級園で育てた、自然薯を使って、ピザの生地を練りこんだそうです。しっとりしたピザが出来て、自然薯の風味があったと試食させてもらった職員が言っていました。(私は、出張のため試食できませんでした) 食改の皆様、ご指導ありがとうございました。

縦割り活動を盛んに行いました。

2学期は、縦割り活動をほぼ毎週木曜日に行いました。6年生を中心として異学年で遊んだり、掃除をしたりして、とても楽しい時間を子ども達は過ごしていました。

